

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ドキドキ ハロウィン
事業主体 (連絡先)	中野市商店会連合会 中野市中央1-7-2 信州中野商工会議所内
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業 エ 商業の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,305,824 円 (うち支援金：900,000 円)

事業内容

ハロウィンという子供たちに人気のあるイベントを商店街及び個店を会場に行った。

- ①トリック or トリート&キーワードラリー
- ②仮装コンテスト&パレード
- ③お楽しみ抽選会
- ④ジャンボかぼちゃの重さ当てコンテスト
- ⑤ハロウィン風船プレゼント
- ⑥アルクマと一緒に写真撮影
- ⑦仮装した人にサービス提供



【アルクマと一緒に写真撮影】

【目標・ねらい】

- ①来街の促進
- ②来店の促進

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①普段商店街を利用しない若い層がこのイベントを通じ親しみを持つことができた。
- ②参加者は入店した事のない店に入ること、その店の存在を知ることができ、次回の来店のきっかけにつながることができた。

※自己評価 【A】

【理由】

前年と比べ、参加者数が約2倍になり、このイベントが市民に認知されてきた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

ハロウィンという子供たちに人気のある事業を通じ、普段商店街を利用しない若い層が個店に入り店主と触れ合うことで、商店街及び個店に安心感や親しみを持ってもらうことができた。次の来店や買上げにつながる工夫等について、今回は明確な効果が得られなかったため、その点は改善し個店及び商店街にとってメリットがある事業にする。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある